

八千代市消費生活センター

令和 6 年度 5 月新規受付相談件数

	当 月 分	前 月 分	年 度 累 計
苦 情	92 件	64 件	156 件
問い合わせ	9 件	12 件	21 件
要 望	0 件	0 件	0 件
計	101 件	76 件	177 件

相談の傾向と被害に遭わないための注意点

5月の相談件数は前月に比べ25件増加し101件となりました。年齢別では、例月のとおり、65歳以上の高齢者の相談に占める割合は高く39件で約4割となっており、そのうち75歳以上は23件の相談がありました。

販売形態別の内訳として、通信販売が36件、店舗販売が17件、訪問販売が17件、電話勧誘販売が8件となっています。この中で通信販売については、定期購入の相談が8件と4月に引き続き多くなっており、最近は「2回目は送riません」などのほか、「解約不要」など定期購入と思わせない広告も増えておりますので、購入する際は十分注意してください。

今月、特に目立った事例が点検商法の相談で12件ありました。そのうち、屋根工事が7件、給湯器の点検が3件あり、屋根工事の事例では業者が突然来訪し、「近所で屋根工事をしている見回っている」などと言われることもありました。また、給湯器の点検事例では、事前に電話が来ることもあり、業者の来訪には慎重に対応するとともに、不要であれば、はっきり断ることを心掛けてください。

なお、上記いずれの事例も75歳以上の方からの相談が殆どであるため、普段から家庭や地域で対応について話をしておくことや、高齢者がいる世帯については、地域包括支援センターとの連携も必要です。

また、先月と比較して家屋の新築やリフォーム、投資詐欺、副業ビジネスなど高額のトラブルも多くなっています。契約の形態にもよりますが、トラブルの際の返金は難しいことも多いため、契約前に十分に内容を確認し、納得した上で契

約するようご注意ください。